

- ◇病院理念
  - ・受ける人が主役の医療の実践
  - ・最善の医療・看護の提供
  - ・働く人の健康管理とリハビリテーションの実施
- ◇基本方針
  - ・痛み痛むかたの目線で公平な医療を行います
  - ・常に研鑽して高質な医療を安全かつ確実に提供し信頼される病院づくりに努めます
  - ・永年にわたる勤労者医療の実績を活かし働く方の健康維持と早期社会復帰に取り組みます



- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院
- ◎ がん診療連携推進病院

## 『新年度を迎えて』

福島労災病院 副院長 江尻 豊

～ 治療と仕事の両立 ～

新年度を迎え、皆様にはいかがお過ごしのことでしょうか。希望に胸を膨らませ、新生活を始められる方々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



当院でも多くの新しい仲間が加わり、新年度がスタートしました。職種は医師10名（循環器科1名、消化器科2名、外科2名、整形外科1名、脳神経外科1名、放射線治療科1名、臨床研修医2名）、看護師31名、医療職2名の総勢42名です。当院は、“チーム医療”、すなわち、さまざまな職種と緊密な連携をとりながら診療を行うことをとても大切にしています。これ

まで以上に幅広く充実した診療ができるものと考えております。

当院の基本方針の一つに、働くかたの健康維持と早期社会復帰への支援活動がございます。今年度の目標として、とくに相談が増えている「治療と就労の両立支援」について、より一層取り組んでまいります。事例として、“がんと診断されたけど仕事を続けたい、病気のことを会社に上手く伝えられない、治療と仕事を両立できるか不安、今後の働き方について誰に相談したらいいのかわからない、職場の理解・協力が得られない、治療に合わせた短時間勤務や休暇の取得が難しい”といったお悩みがある時には、「相談支援センター」までお気軽にご一報ください。安心して治療を受けながら、無理なく仕事も続けられるように、専門の相談員が、誠心誠意ご支援させていただきます。



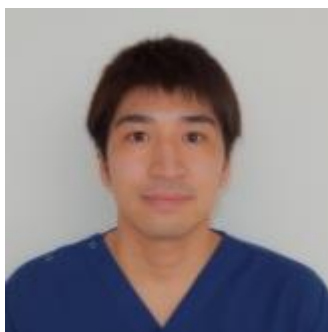
今後とも地域の基幹病院として、診療機能の向上はもとより、かかりつけ医や他の病院との円滑な医療連携や救急医療体制の充実を図り、市民の皆様から信頼される病院を目指して努力してまいります。そのためには、皆様からの声をお聞きすることをとても大切に考えております。当院へのご意見、ご要望など頂けましたら幸いです。

皆様の健やかな毎日をお祈りしまして、新年度の挨拶とさせていただきます。

### ～ 目 次 ～

- |               |      |                     |          |
|---------------|------|---------------------|----------|
| ■ 新年度を迎えて     | …P 1 | ■ 新任医師紹介            | …P 2～P 3 |
| ■ 治療と仕事の両立支援  | …P 4 | ■ 令和4年度いわき市健診が始まります | …P 5     |
| ■ 宮澤外科部長の表彰 他 | …P 6 | ■ 治る認知症             | …P 7     |
| ■ 外来診療担当表     | …P 8 |                     |          |

## 《2022年度 新任医師紹介》

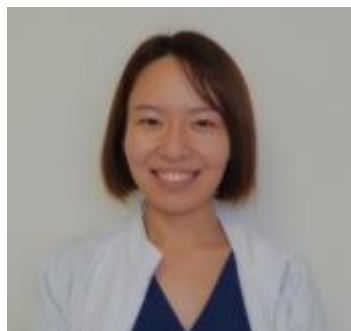


しみず ひろし  
清水 広 〔消化器科〕

略 歴：平成29年福島県立医科大学卒業  
専 門：消化器科一般  
資 格：緩和ケア講習会修了

「地域医療に貢献できるよう頑張ります。」

ねもと れな  
根本 玲奈 〔消化器科〕



略 歴：平成30年獨協医科大学卒業  
専 門：消化器科一般  
資 格：緩和ケア講習会修了

「4月から赴任いたしました、根本玲奈と申します。地域の皆様のお力になれるよう精進します。」



おおぜき あつし  
大関 篤 〔外科〕

略 歴：平成31年福島県立医科大学卒業  
専 門：外科一般  
資 格：NST 医師・歯科教育セミナー修了、  
緩和ケア講習会修了

「外科医としていわきの皆様のお力になれるよう、精一杯精進して参ります。何卒よろしくお願ひ致します。」

やまぐち だいき  
山口 大輝 〔外科〕



略 歴：平成31年福島県立医科大学卒業  
専 門：外科一般  
資 格：緩和ケア講習会修了

「4月から赴任いたしました山口大輝と申します。地域の皆様のお役に立てるよう励んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。」



やえがし だいき  
八重樫 大輝 〔循環器科〕

略 歴：平成26年福島県立医科大学卒業  
 専 門：心不全、心臓リハビリテーション、腫瘍循環器  
 資 格：臨床研修指導医講習会修了、緩和ケア研修会修了、  
 心不全緩和ケアトレーニングコース(HEPT)終了、  
 日本災害派遣医療チーム(DMAT)隊員、  
 栄養サポートチーム医師、歯科医師教育セミナー修了

「いわき市の皆様が健康で、かつ自分らしい生活ができるようサポートしてまいります。よろしくお願ひいたします。」

さいとう たかみつ  
齋藤 孝光 〔脳神経外科〕

略 歴：平成31年福島県立医科大学卒業  
 専 門：脳神経外科一般



「令和4年4月から赴任しました齋藤孝光と申します。頭に関して何でもご相談ください。」



やましろう こうへい  
山城 巨平 〔整形外科〕

略 歴：平成29年東京医科大学卒業  
 専 門：整形外科一般

「令和4年4月から赴任しました山城巨平と申します。患者さんに寄り添った診療を心がけております。よろしくお願ひいたします。」

たまき よしお  
玉木 義雄 〔放射線治療科〕

略 歴：昭和55年群馬大学卒業  
 専 門：放射線治療  
 資 格：放射線治療専門医、がん治療認定医  
 日本医学放射線学会研修指導医、  
 ハイパーサーミア指導医、緩和ケア講習会修了



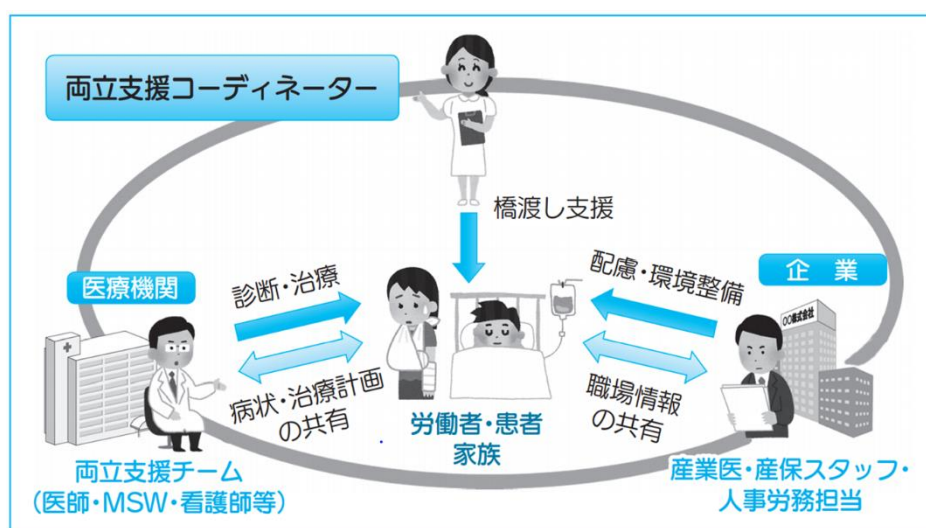
「令和4年4月から放射線治療科の常勤医として勤務しています。これまで大規模施設で診療してきた経験を基に、すべての患者さんに最適な放射線治療を提供するように心がけます。セカンドオピニオンも受け付けていますので、ご希望の方は受診して下さい。」

# ご存知ですか？『治療と仕事の両立支援』

相談支援センター 千葉和義

それまで健康だった人が病気にかかり治療が必要になると、以前の通りには働けなくなるケースが出てきます。そのような場合、仕事を休職して治療に専念することになるか、あるいは、治療を続けながら働くことになるでしょう。病気や治療内容・就労環境により様々な形がありますが、治療を続けながら働くことを希望する方にとっては、これから治療と仕事を両立させることができるかどうかは大きな問題となります。

一方で、働く人の職場、人事労務担当者や産業保健スタッフ、そして共に働く上司や同僚にとっても、治療と仕事の両立支援は重要な課題です。現在、治療をしながら働きたいという思いがあり、主治医によってそれが可能だと判断された人が働けるような環境の整備が求められています。



福島労災病院では、2018年4月2日より、「治療と就労のための両立支援相談窓口」を相談支援センター内に開設しております。当該窓口には所定の研修を修了した両立支援コーディネーター（医療ソーシャルワーカー）を複数名配置し、院内外の専門職や福島県産業保健総合支援センターと連携して支援にあたっております。また、当院受診の有無に関わらず、様々な疾患を抱える患者さん・ご家族・事業場の担当者の方からの相談に対応しています。仕事のことでお悩みの方はぜひ、相談窓口をご活用下さい。

※予約優先としておりますので、面接予約を希望される方は事前にお問い合わせいただくか、お近くの院内職員へお声がけ下さい。

## 治療と就労のための 両立支援相談窓口のご案内

「病気で治療を受けているけれど・・・」



会社にどのように話したら良いのか  
治療を受けながら仕事を続けられるか不安  
退院後、本当に職場復帰できるのだろうか  
退職を勧められた、でも、まだ働きたい

このような悩みをお持ちの患者さんのために相談窓口を開設しました。



当院では、福島産業保健総合支援センターと連携しながら、疾病を抱える労働者のための「治療と就労の両立」についての相談窓口を開設しています。

対象者：当院の受診の有無に関わらず、がん・糖尿病・脳卒中・その他の疾患で治療中の患者さんやそのご家族、事業場の担当者の方  
場所：相談支援センター（1階北口玄関近く）  
時間：8：15～12：15（月～金）  
対応者：両立支援促進員（医療ソーシャルワーカー）  
連絡先：0246-26-1111（代）

企業の労務管理の皆様へ  
事業場の産業保健活動に関するご相談は、  
下記のセンターまでお問い合わせ下さい。  
福島産業保健総合支援センター 024-526-0526



独立行政法人労働者健康安全機構 福島労災病院



## 令和4年度いわき市健康診査・がん検診が5月より始まります

当院では、いわき市の健康診査・各種がん検診を行っております。

例年4月下旬頃に、いわき市より【受診券】が送付されます。健康診査・がん検診はすべて、ご予約制となっておりますので、受診券をお手元にご準備のうえ、お電話(26-1111)にてお申込みいただくか、医事課①番窓口にて直接お申込みください。

受診券が届かない等のお問い合わせは、いわき市役所健康づくり推進課(22-7448)までご連絡をお願いします。

また昨年より脳ドックの受診も可能となっております。各検診の料金につきましては受診券に記載されておりますのでご確認ください。



### 健康診査

後期高齢者・生活保護を受給されている方が対象です。



### 特定健診

国民健康保険にご加入の40~74歳までの方が対象です。



### 国保日帰りドック

国民健康保険にご加入の30~74歳までの方が対象です。



### 国保脳ドック

受診券はありませんが特定健診を受診することが条件です。



### 各種がん検診

胃がん検診(内視鏡または透視)・大腸がん検診(検便)・乳がん検診・子宮頸がん検診の受診券をお持ちの方は対象です。

※肺がん検診・骨粗しょう症検診・歯周疾患検診は実施していません。



子宮頸がん検診と併せて経膈エコー(別途4,400円)がおすすめです。

この検査では婦人科疾患の全般的な診断を行うことができますので、異常の有無にかかわらず年一回の検査をおすすめしております。



国保ドック対象外の方は、当院の日帰り人間ドックをご利用ください。

料金は税込44,000円(税込)でオプションの腫瘍マーカー(4項目セット5,500円)や乳がん検診(6,600円)も付けられます。

※乳がん検診はマンモグラフィ撮影のみで視触診はございません。



社会保険にご加入の方は、生活習慣病予防健診を受診できます。

ご加入中の健康保険や年齢により、受診できる健診が異なります。ご不明な点は福島労災病院健診係までお問い合わせください。

◆健診のお申込み・お問い合わせ先◆ 福島労災病院 健診係 ☎0246-26-1111

みやざわまさつぐ

## 宮澤正紹外科部長に厚生労働大臣表彰

福島労災病院の宮澤正紹外科部長が、労働基準行政関係功労者として、厚生労働大臣表彰を受けました。

宮澤部長は平成16年より、福島労働局診療費審査委員として、長年の医療行為をともなう現場での経験を活かし、委員会で重要な活躍を果たしております。

表彰伝達授与式は、令和4年2月24日に福島労働局にて行われ、宮澤部長は福島労働局長より表彰状を受け取りました。

### 宮澤医師より

祝

「令和3年度労働基準行政関係功労者厚生労働大臣表彰に際し、福島労災病院職員の一員として、大変光栄なことと存じます。福島労災病院の一代表として賜ったものと心得ます。

また、外科医として福島県の震災、原発災害からの復興に際し適正な労災保険診療の助けになれたことは幸いです。今後も、福島県の労働災害疾病に適切な診療提供が行われるよう一医師としてお手伝いできれば幸甚であると、この表彰を機に改めて感じています。」



## タバコ関連疾患治療センターの案内

喫煙をしたり受動喫煙にさらされていると、肺がん、狭心症、心筋梗塞、脳卒中、乳がん、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、喘息などの広範囲な健康障害が起こりやすくなります。当院では、「禁煙したい方」、「受動喫煙で動悸や息切れなどの症状があり心配」など、タバコに関してお悩みの患者さまを対象に、医学的な面からサポートさせていただきます。



### 受診方法

完全予約制です

下記に連絡し事前に予約を取ってください。

連絡先 ☎ 0246-26-1111（福島労災病院）

※禁煙外来の予約をしたい旨をお伝えください。

診察日：第1～4木曜日 10時～12時

福島労災病院 脳神経外科 根本末緒

みなさんこんにちは。脳神経外科の手術ってどんなイメージがありますか？ 脳の血管は1mmと細く、手術の多くは顕微鏡を使って術野を拡大して手術をします。血管同士を繋ぐ手術や、脳神経が絡み合った腫瘍を丁寧に摘出していくなど、症例によっては10時間以上の長時間に及ぶこともあります。

今回は、そういった手術とは異なって、我々脳神経外科の手術の中では比較的患者の負担が少なく、頻度の高い、皆さんにとって身近な疾患「慢性硬膜下血腫」についてお話ししたいと思います。

慢性硬膜下血腫は外傷で起きます。頭部打撲後、3週間以上を経て硬膜（脳を覆う膜）と脳との間にじわじわと出血が起こり、被膜をともなう血腫が硬膜下に形成されます。ぶつけた当日に頭部CT検査を受けても所見はありません。高齢の男性に多く、アルコール多飲者（酔っ払って頭をぶつける）、肝機能障害がある方や血液サラサラの薬を飲まれている場合は頭をぶつけていなくても発生することがあります。超高齢社会で転倒する方が多く、どんどん増えている病気の一つです。

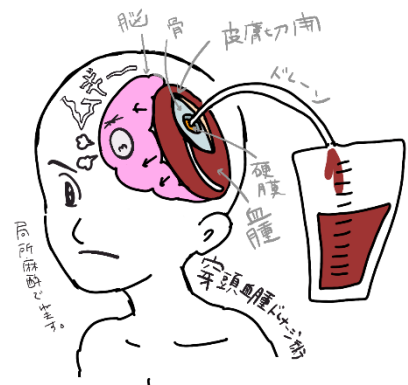


初期症状は軽い頭痛が多く、徐々に認知症のような症状や、片側の麻痺等が出現します。

治療は、血腫が薄く症状が軽い場合は、五苓散という漢方で内

科的治療を行います。血腫が厚く麻痺症状がすでにある場合には、来院当日に手術を行います。

手術は局所麻酔で30分程度の手技になります。こめかみのあたりに4cmほどの皮膚切開を設け、骨にドリルで14mmほどの大きさの穴を開けます。硬膜を開けて、血腫腔の中にドレーンを挿入し、皮膚を閉じて終了です。圧迫されていた脳が膨らむ自然の圧で、血腫を一晩排出させます。手術直後から麻痺が良くなる方も、翌日に良くなる方もいます。早い方は3日で自宅退院できます。



予後良好な疾患で

すが、80代以上になると麻痺が良くなってもまっすぐ自宅に帰れる方が減ってきた印象があります。

「うちの旦那最近認知症が一気に進んで、家でしばらく様子見ていたら動けなくなっちゃって…」なんてよくある話ですが、長期に血腫に圧迫されている分、治りも遅くなります。

この世には治る認知症があります。早期診断が大切です。気になることがありましたら、いつでも脳神経外科の外来にいらしてくださいね。



↑ Barre 徴候 やってみましょう。



福島労災病院(外来診療科担当医一覧表)

		月	火	水	木	金
腎臓内科	泌尿器外来 3診	草野 裕樹	草野 裕樹		草野 裕樹	草野 裕樹
心療内科	11診			古川 大 13日・27日(再診のみ)		
リウマチ・膠原病内科	10診	矢野 季織 (午前のみ)	佐々島 朋美 (午前:再診のみ)	佐々島 朋美 (午前:新患のみ)	佐々島 朋美 (午後:再診のみ)	佐々島 朋美 (午前:再診のみ)
血液・腫瘍内科	1診	石塚 光	石塚 光	石塚 光 (午前:再診のみ)	血液 福島医大医師 7日・21日	石塚 光 (午前:再診のみ)
呼吸器科	2診	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴
消化器科	6診	清水 広	根本 玲奈		大久保 義徳	上田 剛
	7診	江尻 豊 (病診連携担当)	田井 真弓 (病診連携担当)	江尻 豊 (病診連携担当)	江尻 豊	田井 真弓
	8診	鈴木 智浩	市井 統	交代制	鈴木 智浩 (病診連携担当)	市井 統 (病診連携担当)
	9診	内原 大樹	横川 裕子		内原 大樹	横川 裕子
	11診		大久保 義徳			
循環器科	3診	八重樫 大輝	三戸 征仁	八重樫 大輝 (午前)	山内 宏之 (午前) 肺高血圧専門外来 第2木曜日(午後・予約制)	八重樫 大輝
	4診	鈴木 重文	渡邊 康之	鈴木 重文	鈴木 重文	渡邊 康之
	5診	吉成 和之	吉成 和之	三戸 征仁	三戸 征仁	吉成 和之
	予約制 (午後のみ)			大和田 憲司 13日・27日		
外科	1診	松井田 元	上野 智史	宮澤 正紹	宮澤 正紹	大関 篤
	2診	石井 恒	武藤 淳	石井 恒	松井田 元	武藤 淳
	3診	又吉 一仁	甲状腺内分泌専門外来 12日・26日 10:30~15:00	甲状腺内分泌専門外来 13日・27日 10:30~15:00	又吉 一仁	乳腺甲状腺外来 1日(午前・予約制)(再診のみ) 甲状腺内分泌専門外来 8日・22日(午前・予約制)
	4診		山口 大輝			
呼吸器外科	外科外来 4診	平井 文子			平井 文子	
整形外科	1診	鈴木 裕	鈴木 裕	鈴木 裕	鈴木 裕	鈴木 裕
	2診		岩井 和夫	牛久 智加良 (脊椎外科)	前川 麻人	岩井 和夫
	5診	高瀬 勝己				高瀬 勝己
	6診	前川 麻人		岩井 和夫	山城 亘平	山城 亘平
脳神経外科	脳神経外科外来 1・2診	福島医大医師	齋藤 清	根本 未緒	齋藤 孝光	交代制 (急患のみ)
皮膚科	1診	岩月 啓氏	岩月 啓氏			福島医大医師 (午前)
泌尿器科	1診	東京女子医大医師 9:30~		東京女子医大医師 9:30~		常磐病院医師 9:00~
婦人科	1診		西山 浩 13:00~	鈴木 庸介 (※院内紹介のみ)	栗下 昌弘 7日・21日・28日	栗下 昌弘
眼科	1診		鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子
耳鼻咽喉科	1診	鈴木 康士	鈴木 康士 12日・26日	鈴木 康士 6日・27日(予約のみ)	鈴木 康士	鈴木 康士
	2診		大谷 蔵(予約外来) 12日・26日	福島医大医師 6日・20日・27日		
放射線治療科	1診				福島医大医師 7日・14日・21日・28日	福島医大医師 1日・8日・15日・22日
禁煙外来	内科外来 10・11診				齋藤 道也 第2・4木曜日 10:00~12:00予約制 佐々島 朋美 第1・3木曜日 10:00~12:00予約制	

消化器科 ○ 新患は原則として紹介患者様のみの診察となります。  
 循環器科 ○ ベースメーカークリニック(第2・4週月曜日13:00~)  
 外科 ○ ストーマクリニック(第2・4週火曜日13:00~、予約制)。 ○ 肛門外来(毎日)  
 緩和ケア外来 ○ 毎週木曜日15:00~16:00(予約制)

〈受付時間〉 8:15~11:00 (急患の方は随時受付いたします。) 〈診察時間〉 8:30~17:00

地域医療連携室(フリーダイヤル) 直通電話番号/0120-002-181 診療申込専用FAX/0120-126-610

※「消化器病センター」への申し込みについては、専用の申し込みが必要です。地域医療連携室へ問合せ又はホームページよりダウンロード下さい。  
 ※ 病診連携受入不可：心療内科(水曜日)・甲状腺内分泌専門外来(金曜日)